

こども発達支援室だより

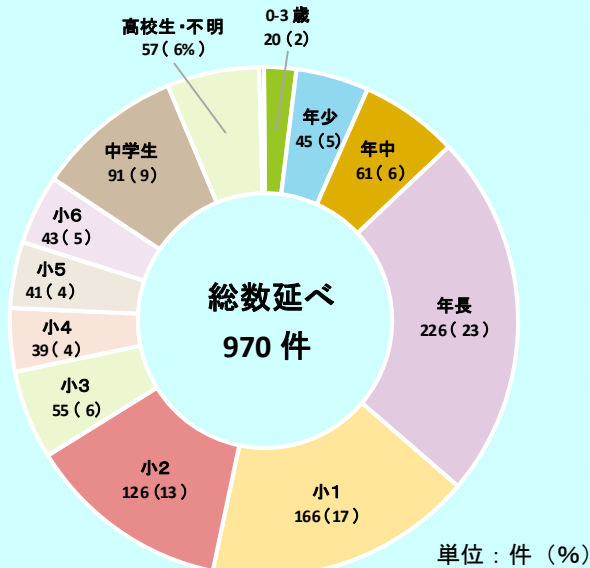
こども発達支援室では、こどもの理解を深め、発達や育ちを支える環境づくりに努めています。

今回のたよりでは、昨年度の相談状況、伊勢市駅前MiraISEへ移転後の施設の様子をご紹介します。

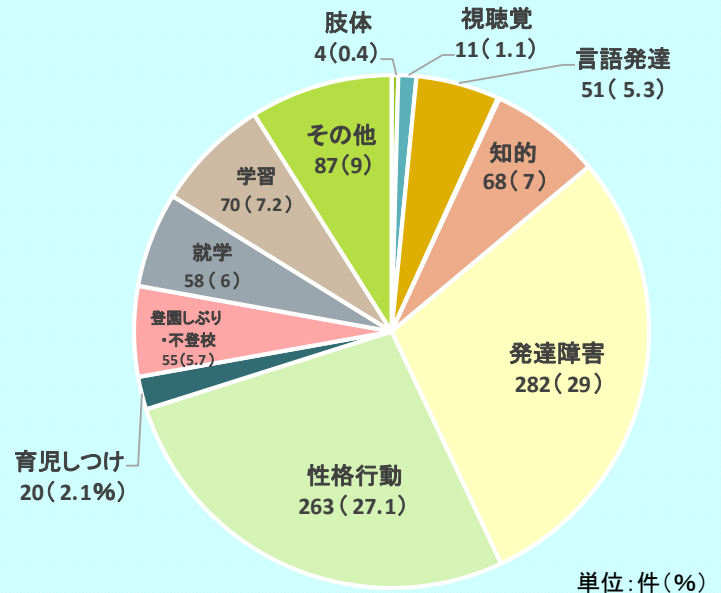
2023.7

☆令和4年度の相談状況☆

年齢内訳(R4年度)



相談種別(R4年度)



○お子さんの年齢層

就学前の幼児が約4割、小学生が約5割となっています。例年未就学児の相談件数が最も多い結果でしたが、R4年度初めて小学生の相談が最も多い結果となりました。各学年ごとにみると、年長児と小学1年生の利用が多くを占めており、就学という大きな環境変化の影響がみてとれます。また、中学生以上の相談件数は年々増加しています。

○相談内容

言語発達、知的障害、発達障害(ASD、ADHD、LD)、性格行動に関する相談が7割近くを占めています。性格行動の内容は、落ち着きがない、不安が高いなどです。そのほか、日常生活での対応方法、学習、対人関係等多岐にわたります。

令和5年5月8日より、健康福祉ステーション(伊勢市駅前 MiraISE) 5階に移転しました☆

健康福祉ステーションは、保健・福祉の拠点となり、各部門が一層連携を強化しながら、総合的に支援をさせていただきます。



お問い合わせ・相談：伊勢市こども発達支援室（伊勢市宮後1丁目1-35 健康福祉ステーション5階）

TEL:63-5444 FAX:21-0683

Email:kodomohattatsu@city.ise.mie.jp

